

この記事がすごい！ 毎日新聞今週のこだわり4本

試読・購読はこちらから



10月5日号（282号）

編集／販売局 ブランドプロモーショングループ

古式装束姿で40年ぶり成年式 7日(火)=総合面



皇室 スケッチ

秋篠宮ご夫妻の長男悠仁さまが9月6日に「成年式」に臨まれました。写真。秋篠宮さま以来40年ぶりとなる儀式では、古式装束姿で成年皇族の仲間入りを示しました。

一方で、4年前に天皇、皇后両陛下の長女愛子さまが成人した時は白いロングドレスにティアラ姿でした。この違いはなぜなのでしょう。皇室の歴史や宮廷文化に詳しい所功・京都産業大学名誉教授に話を聞きました。

そこが聞きたい 「子どもの貧困」課題は

5日(日)=くらしナビ面

子どもの貧困の実態について語る公益財団法人「あすのぼ」代表理事の小河光治さん



十分な食事や医療、学習の機会を得られないなど、日本の子どもの9人に1人が貧困状態に置かれています。そんな子どもたちに寄り添い、支援しているのが公益財団法人「あすのぼ」代表理事の小河光治さん（60）です。どんな実態があるのでしょうか。子どもたちを取り巻く環境は改善してきましたでしょうか。小河さんに実情や支援を巡る課題を聞きました。

2025 自民党

総裁選

論点

自民党は再生できるか

自民党総裁選が行われ、新総裁が選出されました。自民党は、結党以来初めて、衆参両院で少数与党に転じ、総裁が首相になれる「確約」があるともいえない深刻な党勢低迷に陥っています。

新総裁の下で、党の再生はできるのでしょうか。竹中治堅・政策研究大学院大教授、経済ジャーナリストの萩原博子さん、元自民党事務局長の久米晃さんに聞きました。

5日(日)＝オピニオン面

特集 ワイド

中国の軍事パレード出席 鳩山元首相に聞く

6日(月)=タ刊2面



中国が9月上旬に行った「抗日戦争勝利80年」を記念した軍事パレード。中国、ロシア、北朝鮮のトップが一堂に会する異例の式典で、日本を含む西側諸国との対立が際立ちました。

今回、鳩山由紀夫元首相の「写真」が出席したことが物議を醸しました。なぜ訪中を断行したのでしょうか。本人に真意を尋ねるとともに、こうした式典に「元首相」が出席したことがもたらす意味を専門家に読み解いてもらいました。